

【2015年1月から2015年12月までに当院を受診および入院された患者さんへのお知らせ】

【研究課題名】多職種連携のための診療記録入力支援ツールの作成

当院では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会および川崎医療福祉大学倫理委員会の承認を得て、2015年1月から2015年12月までに川崎医科大学附属病院を受診および入院された方の診療記録から、略語・外国語を抽出し、略語集および略語を入力するとフルスペルに変換できる入力支援ツールを作成します。

研究期間は、倫理委員会承認日から2019年3月31日までの予定です。

1. 本研究は過去のデータを用いて後ろ向きに行う研究であるため、本研究によって生じる身体的危険はありません。また、研究に使用するデータは、電子カルテシステムから抽出しますが、患者IDや患者名等、患者個人を特定できる項目を削除した形で抽出するため、個人情報が含まれることはありません。ただし、医師の記載内容に個人情報が含まれる可能性が考えられますので、医師の記載内容について個人情報を削除したデータのみを研究用データとします。略語集や入力支援ツールを作成する際には、患者個人が特定できる情報は存在しません。また、電子カルテシステムのデータとは連結不可能で、研究において患者さんに不利益が被ることはありません。
2. この研究結果は、学会演題や学術論文として発表する予定です。この研究では、診療記録から抽出したデータから個人を特定できる情報を一切排除し、略語集や入力支援ツールを作成する者にも個人を特定することができないようにいたします。公表される結果においても個人が特定できる情報は含まれません。
3. 研究するために必要な資金をスポンサー（製薬会社など）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では主任研究者の教員研究費を使用します。本研究課題を実施する分担研究者が所属する教室では、Meiji Seika ファルマ株式会社、大日本住友製薬株式会社、大塚製薬株式会社、一般社団法人日本血液製剤機構、ブリストル・マイヤーズ株式会社、アステラス製薬株式会社、中外製薬株式会社、MSD 株式会社、エーザイ株式会社、協和発酵キリン株式会社、大正富山医薬品株式会社、塩野義製薬株式会社、大鵬薬品工業株式会社、エーザイ（株）、第一三共（株）、コニカミノルタヘルスケア（株）、テルモ（株）、サノフィ（株）、MSD(株)、協和発酵キリン（株）から奨学寄附金の受け入れがありますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。なお上記20社は、本研究課題には直接関係の無い企業です。
4. 研究に関してご質問のある方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ先】川崎医療福祉大学 医療情報学科 准教授 渡邊佳代
〒701-0193 岡山県倉敷市松島 288
TEL : 086-462-1111 (内線 54816、54918)
E-mail : k-watanabe@mw.kawasaki-m.ac.jp

研究組織：川崎医科大学附属病院医療資料部、川崎医療福祉大学医療情報学科

主任研究者：川崎医療福祉大学医療情報学科 准教授 渡邊佳代

(川崎医科大学附属病院医療資料部 事務職員 兼務)

分担研究者：川崎医科大学附属 血液内科 部長 和田秀穂

川崎医科大学附属 医療資料部 部長 伊東克能

川崎医療福祉大学 医療情報学科 教授 秋山祐治

川崎医療福祉大学 医療情報学科 教授 岡田美保子

川崎医科大学附属川崎病院 医療資料部 部長 秋定健